



令和4年度 鶺沼第二小学校の教育に関するアンケート

学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。本年度は皆様から284の回答をいただきました。頂いた御意見を参考に、今後も学校運営や教育活動をよりよいものに改善を図っていきたいと思います。また、お気づきの点や御相談等がありましたら、いつでもお気軽にお問合せください。

設問1 学校は、お子さんにとって楽しく充実したものになっている。(喜んで学校に登校している)

- ・学校に行きたくないと言っている。 ・安心できる友人と違うクラスになり、不安を感じている。
- ・毎日の宿題を苦痛に感じている。 ・先生が怒ることがあり、怖がっている。

【学校の回答】

楽しく、充実した学校生活を築けるよう、教育活動の充実や個に即した支援を今後も努めていきます。宿題をはじめ、学校生活に対する不安や悩みについては保護者の方とも連携を図り、解消・改善を図っていきたいと思いますので、お力添えいただけましたら幸いです。

設問2 教職員は、わかりやすい授業に努めている。

- ・工夫して授業をしてくださっていますが、40人一斉授業なので理解できていないことがある。
- ・少人数制を導入してほしい。

【学校の回答】

本年度、少人数指導については4年・6年の算数で実施しています。また、2人体制の授業については、理科と外国語活動の授業で実施しました。教育委員会にも職員配置の要望をしながら、今後も体制を整えていきます。

設問4 教職員は、お子さんの悩みや相談に適切に応じている。

- ・(先生は)上面だけで物事を判断しているところがある。 ・連絡帳を当日に見てくれていない。
- ・ちゃんと聞いてもらえないので、相談できる状況ではないと聞いている。

【学校の回答】

子どもたちの声を受け止め、安心や納得感を得られるよう対話を大切にしていきます。1日の時間の中で十分に話を聴くことができないこともあります。その際は、数日の時間がかかることもありますが、状況に応じて保護者の方にも連絡や相談をさせていただき、連携を図りながら適切に応じていきたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。

設問5 学校は、お子さんが自分の良さを理解し、目標をもって生活できるように指導している。

- ・皆が同じ様に出来る事が当たり前を目指しているように感じる。 ・欠点ばかり指摘して直す様促されている。

【学校の回答】

一人一人の個性を尊重し、よさを伸ばしていくことは大切なことであり、今後も職員で共通理解を図っていきます。その中で、社会性や学習の目標など、どの子にも等しく指導することも重要ですので、気になることがありましたらご相談ください。

設問7 学校は、様々な行事や授業参観・懇談会を通して、保護者との連携を大切にしている。

- ・コロナを理由にいろんな行事を中止している。 ・運動会を普通に戻してほしい。
- ・恐れるよりも、生き抜くために必要な教育を提供するのが、一番必要なことだと思う。

【学校の回答】

感染対策は岐阜県の示すガイドラインに則り、感染対策を講じた上で教育活動を行っています。例えば運動会では、本校の運動場に全校児童700名とその保護者の方が参観する人数の開催は、ガイドラインから判断すると難しいです。今年度は子どもの願いや思いも取り入れながら、どうすれば行事等の教育活動ができるかを検討してきました。今年の経験を生かし、来年度も教育活動を充実させていきます。

設問8 学校は、学校だよりや学年通信、ホームページなどを通して、子どもたちの様子を分かりやすく伝え

- ている。
- ・通信の確認や月毎のスケジュールを確認できるようにしていただきたい。
- ・休み時間や授業、クラスの雰囲気伝わるとよい。

【学校の回答】

月毎のスケジュールについては、学校だよりをホームページ上にも掲載しますので、ご利用ください。学級毎の雰囲気をお伝えすることは難しいですが、学年や学校生活の様子については通信やホームページで伝えていきます。

設問9 学校は安心・安全な学校づくりのために、命を守る訓練や登下校指導など適切な指導や対策をとつ

- ている。
- ・体操服にはフルネームで名前を書くことに疑問を感じます。

【学校の回答】

現在では体操服への記名は依頼をしておりません。
名札着用は校内での指導や緊急時対応のため、約束となっています。従来は体操服も同様の考え方をしておりましたが、体操服での登下校した場合、防犯上、心配される保護者の方もいらっしゃるからです。生活の約束も定期的に変更をしています。お気づきの点がありましたら、担任までご相談ください。

設問11 本校の特色や子ども・活動のよさをあげるとしたらどんなことがあるでしょうか。

- ・あいさつができる子が多い。 ・明るいあいさつ。 ・あいさつロードの実践。
- ・コロナ化でも、できる範囲の活動を考えているところ。
- ・細かく連絡を頂けるので、学校での様子や出来事がよく分かるので有難いです。。
- ・特に高学年を中心に、子ども達でアイデアを出し合い、自主的に取り組んでいるように感じました。
- ・鶺鴒二つ子まつりなど、学年を超えた交流、ペア学年との取組。
- ・ペア活動を通して、上級生への尊敬や憧れ、下級生への思いやりなどを育むことができる場所
- ・ボランティア活動に積極的。 ・鶺鴒二つ子にこにこカード。 ・ボランティア手帳。家でもやってもらえる。
- ・観劇がとても楽しかったようです。
- ・歌声集会が好きでした。そろそろ再開してくれると嬉しいです。
- ・明るい雰囲気。 ・穏やかなところ。 ・のびのびと学校生活ができています。
- ・心の相談室ができたこと。

設問12 本校の教育活動や学校運営について、保護者の皆様からお力添えをいただけたら、どのようなことがあるでしょうか。

- ・親ボランティアを使った活動が増えると、もっと色々な経験が出来るかもしれませんね。
- ・本の読み聞かせや、ミシンのお手伝いなどができれば良いと思います。
- ・人手が必要な時に募集があれば、多くの保護者は協力したいと思っています。学校から遠慮なく発信してください。
- ・保護者目線での情報発信。授業参観のようなものの感想などを共有。
- ・保護者や地域の人を招いて、職業体験できるような授業を取り入れることができれば、漠然と授業を受けるのではなく、今の勉強が将来どんなことにつながるのかということを考えながら勉強できるのではないかと思います。
- ・多数決で何をするか決めて学級遊びなどあるそうですが、全員同じ事をしなくてもせっかくの放課なので個々の自由でよいのではないのでしょうか？
- ・PTA は任意団体なので自動強制入会はやめて、保護者、教員が入退会を自由にできるようにしていただきたいです。
- ・担任が暫く休んでいて子どもが不安がっているので、長く休む時は、しっかりと理由を言ってもらえると子どもも安心するし、変な噂も立たないと思います。
- ・PTA や、役員等、お金を払って外部業者に依頼するなどしてはどうか。何にでも、人には向き不向きがあるのに、不向きな人にあたって、クジの結果だからと無理やり押し付けるのは良くないかなあと思います
- ・教員や保護者の負担を減らすために一部の活動を外部委託する方法もありだと思ふ。

【学校の回答】

保護者地域ボランティアや授業参観・懇談会など、コロナ禍によって、過去3年間中止や制限が続いています。今後は実施する方向で進め、活動を増やしていきたいと思っています。また、子どもたちの活動についても、体験活動や社会見学等、感染防止対策を講じた上で受け入れてくださるところも増えてきましたので、計画を進めていきます。これからの社会を生きる子どもたちに確かな力を育むために、‘できる’‘わかる’充実した学びになるよう、教育活動を推進していくことはとても大切なことだと考えます。その中で、例えば「学級遊び」も社会性を育む大切な特別活動ですので、個性の尊重と集団での活動のバランスを考慮して実施していきます。

PTA は任意団体ではありますが、子どもの健全育成を目指した取り組みを行う団体であり、学校教育だけでなく、登下校等の校外活動を支えていただいております。学校としても参加をしていただきたいと願っています。しかし、お勤めや御家庭の事情により、特に役員選出に負担を感じられる保護者の方も増えてきているかと思えます。現在 PTA の方針としても‘できるときに、できる方が、無理のない参加で’を目指して、本部役員の方たちが運営をされています。基本的には立候補できる方をお願いをする方針で調整しています。また、くじでの選出もありますが、難しい事情がある場合には免除としています。このことについては、総会の折などに本部事務局より参加の意思確認方法等も含め説明をしていただきたいと思います。

1つの学級について、担任欠席の状況が続いた期間があり、そのことについて御連絡が遅くなり大変申し訳ございませんでした。当該学級には懇談会の折にも改めて説明させていただきました。何よりも子どもが不利益を被らないことが重要であり、当該学級については学校全体で支援をする体制をとり、お子様が安心して学べるよう対応させていただきます。

全体の傾向として、学校の教育活動（鶴二つ子まつりやあいさつ、ボランティアの推進等）に対して、肯定的で高い評価を得たと感じております。今後は一層、子どもの内面に寄り添い、保護者への誠意ある対応に心がけていくこと、より安全で安心な学校環境づくりに努めていくことに取り組んでいきます。頂いた御意見は中央中学校区学校運営協議会、学校支援委員会にも報告し、更なる努力を積み重ねてまいります。